

## 平成26年度 社会福祉振興基金事業が承認される

2月13日(木)、県総合福祉センターで熊本県社会福祉振興基金運営委員会を開催し、平成26年度事業計画等について審議を行い、次の10事業が承認されました。

1	県社協総合情報誌の発行	6	各種大会開催への助成
2	成年後見支援事業	7	小規模団体活動支援事業
3	安心生活支援活動推進事業	8	ボランティア活動促進事業
4	地域のつながり促進事業	9	福祉教育推進モデル事業
5	民間福祉団体活動推進事業	10	ボランティアフェスティバル事業

平成26年度新規事業では、福祉まつりや地域座談会等に助成する「地域のつながり促進事業」を行い、福祉講演会や交流事業を通じて住民相互のつながりを進め、地域の絆の再構築を図ります。

また、昨年度に引き続き、成年後見センターなどの立ち上げ等を助成する「成年後見支援事業」及び、学校と地域との連携を強化しながら各地域における福祉教育の推進・普及を図る「福祉教育推進モデル事業」を行います。

さらに、「安心生活支援活動推進事業」では、住民参加型の生活支援サービスや地域の相談窓口・見守り活動、福祉施設との連携による支えあい事業等を支援し、住民主体の地域福祉活動の促進を図ります。

上記事業につきましては、3月の理事会・評議員会で承認を経た後、別途お知らせします。

## 地域づくりの方法について学ぶ ～地域福祉コーディネーター養成講座を開催～

1月23日(木)、2月21日(金)、26日(水)、27日(木)の4日間、熊本交通センターホテルで、地域福祉コーディネーター養成講座を開催し、市町村社協職員38名が参加しました。

この講座は、総合的な地域のコーディネート役としての社協の機能強化を図るために開催したもので、大阪市立大学大学院生活科学研究科教授 岩間伸之氏、熊本学園大学社会福祉学部教授 和田要氏、大分大学教育福祉科学部教授 衣笠一茂氏の3名の講師から、地域を基盤としたソーシャルワークの理論とその方法や社協における地域福祉活動の具体的な展開方法などについて、講義と演習を通して、ご指導いただきました。



【1日目講師の岩間氏】

また、最終日には、菊池市社会福祉協議会事務局次長 高木恵美氏の事例発表をもとに、社協に求められる役割と地域の基盤づくりの展開について演習を行いました。

## 社会福祉法人会計実務(決算)研修会を開催しました



【研修会の様子】

2月14日(金)、ホテル熊本テルサで「社会福祉法人会計実務(決算)研修会」を開催し、社会福祉施設や市町村社協の会計担当者等が参加しました。

本研修会では、県社協の社会福祉法人経営相談事業専門相談員・公認会計士の立石和裕氏から、午前には生産活動を伴わない施設・事業所、午後には生産活動を行う事業所を対象にそれぞれ講義が行われ、合わせて261名が参加しました。

講義の内容は、法人全体の決算書の作成や内部取引の消去、新たに採用された会計ルールや決算処理など重点内容の説明の他に、決算時によくある質問事項などの説明もありました。

さらに午後の部では、就労支援事業に係る明細書の作成の仕方等、より踏み込んだ内容についての説明もあり、参加者の皆さんも真剣に聞き入っていました。

## 事業所セミナー(保育所)を開催しました

2月24日(月)、研修ホールで保育園事業主を対象とした「事業所セミナー(保育所)」を開催し、雇用管理・労務管理担当等が参加しました。

セミナーは、保育士再就職支援事業の一環として、人材確保と雇用安定を図り、より一層魅力ある保育園づくりを目指すことを目的として、ハローワーク熊本と共催して開催しました。

まずハローワーク熊本から、ハローワークと県福祉人材・研修センターの協働による「求職者アンケート調査結果」を基にした現状報告がありました。講義では、(有)ビジネス・アシスト代表の菅原孝二氏から「保育士の採用と定着に向けて」をテーマに雇用定着に向けての話があり、参加者によるグループ意見交換では、課題と対策等のグループ発表も行われ、数多くの意見が交されるなど、雇用安定のための色々なヒントが出されました。



【セミナーの様子】

## ボランティアの真のニーズを探る —社会福祉施設ボランティア初任担当者研修会—



【付箋紙で活動を分類】

1月29日(水)、くまもと県民交流館バリアで「社会福祉施設ボランティア初任担当者研修会」を開催し、福祉施設等から56名の参加がありました。

午前中は、本会ボランティアセンターから福祉施設におけるボランティアの受け入れに関する基本的な考え方についての講義を行い、午後からは、ボランティアに対する施設の真のニーズを探るための演習を行いました。

演習では、参加者が付箋紙へ依頼したいボランティア活動を列挙した後、これらを「ボランティアではないとできない活動」と「本来、施設や職員が行うべき業務」に分類することで、ボランティア受け入れは、利用者や家族の要望に基づき行われることが基本であることの理解が深められました。

参加者からは、「職員の立場からではなく、利用者のニーズを基にボランティア受け入れのプログラムを作る大切さを学んだ」との感想も寄せられ、利用者のQOL(生活の質)の向上をめざしたボランティア受け入れのあり方の研鑽の場ともなりました。

## 福祉サービス苦情解決研修会を開催しました

2月18日(火)、熊本テルサで「福祉サービス苦情解決研修会」を開催し、社会福祉事業所及び市町村社協の苦情解決制度に関わる職員、第三者委員等約350名の参加がありました。

今回は「苦情解決体制整備アンケート集計結果」の報告に続いて、日本福祉大学学園事業顧問の柿本誠氏による「利用者の権利擁護と苦情解決制度」と題しての講演と演習がありました。つぎに、「豊洋園」「阿蘇くんの里」「広安愛児園」から活動報告があり、苦情の事例や、その対応に関する論議が行われました。

参加された方々が、本研修で学び示唆を受けたことを活かし、各事業所での苦情解決に積極的に取り組まれることを期待します。



【研修会の様子】

## 福祉サービスに関する苦情解決体制整備アンケート集計結果

各事業所の御協力により「平成25年度苦情解決体制整備状況調査」の集計結果がまとまりましたので、概要を報告します。(回収率93.3%)

- ①苦情解決体制設置状況は、99.5%の事業所で設置されており、前年度より0.1%下がりました。
- ②第三者委員の設置状況は、93.8%でした。第三者委員の職種は「民生委員児童委員」が最も多く、次いで「監事」「元教師」の順で、委嘱人数は2人が最も多く、活動内容は「事業所への助言」が第1位でした。
- ③体制整備の周知率は97.6%で、周知方法は「ポスター・パンフレット」「重要事項説明書」の順でした。
- ④受け付けた苦情の解決状況は97.9%と昨年度より高くなっており、解決方法では「苦情解決責任者・苦情受付担当者との話し合い」が77.7%と24年度分より高くなっています。
- ⑤苦情の内容は、「職員の言動・態度」が最多で、「その他」と続き、「利用者間の人間関係」も多くなっています。

本集計結果の冊子を各事業所に配布いたしますので、今後の社会福祉事業に活かしてください。



# 各課トピックス

\* お問合せは、県社協各課まで

総務課	県民福祉課																								
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440																								
<p>◆ホームページ「バナー広告」の募集◆                      本会ホームページでのバナー広告を募集しています。                      広告の位置：本会ホームページの下部                      広告の枠数：最大8枠                      広告の規格：大きさ 縦50ピクセル×横146ピクセル                      広告掲載料：1か月あたり5,000円(12か月で50,000円)                      掲載希望期間：1か月単位で、最長12か月まで                      詳細や申込みについては、本会ホームページまたは総務課までお問い合わせください。</p>	<p>◆平成26年度全社協・九州ブロック事業について◆                      (地域福祉関連・日程確定分のみ)                      ・社会福祉協議会活動全国会議 6月12～13日 東京都                      ・全国福祉教育推進セミナー 8月4～5日 東京都                      ・全国ボランティアフェスティバルぎふ 9月27～28日 岐阜県                      ・社協ボランティア・市民活動センター職員研究セミナー 12月9～10日 東京都                      ・九州ブロック地域福祉研究会議 6月26～27日 沖縄県</p>																								
施設福祉課	民生課																								
TEL 096-324-5462 / FAX 096-324-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440																								
<p>◆福祉経営相談室をご利用ください◆                      社会福祉法人や社会福祉施設を経営する中で、様々な課題や問題が起こることがあります。そこで、日常の案件に対して、専門相談員(3名)が専門家の立場から適切な助言をいたします。秘密は厳守し、無料です。                      【来所相談日】※予約が必要です。 次回期日                      ○社会保険労務士 第1月曜 13時30分～16時 3月3日                      ○公認会計士 第2火曜 13時00分～16時 3月11日                      ○弁護士 第3火曜 13時30分～16時 3月18日</p>	<p>◆教育支援資金(就学支度費)の申込みについて◆                      「県社協ニュース」9月号(第161号)において、本年4月に進学を予定されている方を対象に、就学に必要な経費を貸付ける教育支援資金(就学支度費)について、お知らせしておりましたが、次のとおり、申込締切が間近となりましたので、再度お知らせします。                      申込期限：締切は3月14日(金)までに本会必着のものとします。志望校の合否が未発表の場合は、受験票でも申込みできますので、ご相談ください。</p>																								
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター																								
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-324-5456																								
<p>◆平成26年度社会福祉従事者研修事業のご案内◆                      今年度も、生涯研修4課程と課題別研修12コースにつきまして、多くの参加をいただき無事終了することができました。                      次年度につきましては、生涯研修の初任者向けの研修において、福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程を導入し、生涯研修4課程と課題別研修12コースを実施しますので、職員の資質向上の一助としてご活用ください。研修事業概要は、3月下旬に各事業所に送付予定です。</p>	<p>◆利用状況のお知らせ◆                      地域福祉権利擁護事業は、平成26年1月末現在、579名の方が利用されています。(熊本市を除く)                      その内訳は、認知症高齢者269名(47%)、知的障がい者147名(25%)、精神障がい者130名(22%)、その他33名(6%)となっています。                      また、平成25年4月から平成26年1月までの契約締結件数は、106件で、熊本市を除く県内44市町村中、43市町村で本事業が実施されています。</p>																								
ボランティアセンター	ご案内																								
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	◆福祉のお仕事巡回相談3月の日程◆(HW=ハローワーク)◆																								
<p>◆平成26年度のボランティア活動保険加入受付中◆                      ボランティア活動保険は、国内でのボランティア活動中のケガや事故を補償する保険で、食中毒や熱中症も補償対象となっており、ボランティア活動へ参加される方に、加入をお勧めしています。保険料は補償内容により年間300円・450円・460円・690円の4タイプがあります。                      年度ごとでの加入となっています。現在、新年度の加入を受け付けていますので、早めにお手続き願います。                      詳細は、本会のホームページでご確認ください。</p>	<p>キャリア支援専門員が巡回相談を実施します。ぜひご活用ください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会場</th> <th>日時</th> <th>会場</th> <th>日時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>HW上益城</td> <td>4日 9:30～16:00</td> <td>HW球磨</td> <td>11・25日 10:30～15:30</td> </tr> <tr> <td>HW八代</td> <td>18日 10:00～16:00</td> <td>HW宇城</td> <td>5・19日 9:30～16:00</td> </tr> <tr> <td>HW菊池</td> <td>12・26日 10:00～16:00</td> <td>HW阿蘇</td> <td>5・19日 10:30～16:00</td> </tr> <tr> <td>HW玉名</td> <td>12・26日 10:30～16:00</td> <td>HW水俣</td> <td>11・25日 10:30～15:30</td> </tr> <tr> <td>HW天草</td> <td>6・20日 10:30～15:30</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○次回「福祉の仕事日曜相談」は4月6日(福祉人材・研修センター-窓口)</p>	会場	日時	会場	日時	HW上益城	4日 9:30～16:00	HW球磨	11・25日 10:30～15:30	HW八代	18日 10:00～16:00	HW宇城	5・19日 9:30～16:00	HW菊池	12・26日 10:00～16:00	HW阿蘇	5・19日 10:30～16:00	HW玉名	12・26日 10:30～16:00	HW水俣	11・25日 10:30～15:30	HW天草	6・20日 10:30～15:30		
会場	日時	会場	日時																						
HW上益城	4日 9:30～16:00	HW球磨	11・25日 10:30～15:30																						
HW八代	18日 10:00～16:00	HW宇城	5・19日 9:30～16:00																						
HW菊池	12・26日 10:00～16:00	HW阿蘇	5・19日 10:30～16:00																						
HW玉名	12・26日 10:30～16:00	HW水俣	11・25日 10:30～15:30																						
HW天草	6・20日 10:30～15:30																								